

令和3年(2021年)

臨時号

Vol.2

広報

あおもり

新型コロナウイルス対策号 【ワクチン接種・経済対策特集】

新型コロナウイルスワクチン集団接種（6月12日／荒川市民センター）

市民の皆様へ

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力いただき、まことにありがとうございます。

64歳以下のかたへのワクチン接種については、県内でもいち早く5月10日より、高齢者・障がい者・児童福祉施設従事者に対し接種を先行しているところですが、6月28日より、身体障害者手帳等をお持ちのかたから始め、毎週5歳間隔で年代ごとに段階的に接種を開始いたします。まずは個別接種について、基礎疾患のあるかたの予約を優先し、次に一般のかたの予約を受け付け、おって集団接種の予約を受け付ける『青森市モデル』に沿って進めてまいります。

また、7月1日より、新型コロナウイルス感染症の影響が幅広い業種に及んでいることから、小売業・飲食業等全19業種を対象として、市内事業者の皆様の事業継続に必要な固定費である家賃や感染防止対策経費について、1事業者あたり90万円を上限として助成するとともに、市民の皆様の家計を支援し消費喚起につなげるため、青森市プレミアム付商品券を全ての市民1人1セット28万人分を発行するなどの本市独自の経済対策を実施します。

市民の皆様のご協力により、65歳以上のかたへのワクチン接種は国や県の平均を上回るスピードで進んでいることに、心から御礼申し上げます。10月末には64歳以下の希望者に対する接種の完了を目指すとともに、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた市民の皆様の暮らしを下支えする経済対策の速やかな実施に努めてまいりますので、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

青森市長 小野寺 晃彦